

1. 件名：福島第一原子力発電所における循環注水冷却・滞留水等に係る定例会
2. 日時：令和2年4月24日（金）10時00分～10時55分
3. 場所：原子力規制庁 18階会議室
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

高松専門職、山中係員、高木技術参与

福島第一原子力規制事務所

松本原子力運転検査官（テレビ会議システムによる出席）

東京電力ホールディングス株式会社

福島第一原子力発電所 担当4名（テレビ会議システムによる出席）

#### 5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社から、資料に基づき、主に以下の説明があった。
  - 2号機新設原子炉圧力容器(RPV)窒素封入ライン通気確認の補足について
    - ✓ 今回の通気確認では、RPVへ追加的に約10Nm<sup>3</sup>/hの窒素封入を行うが、原子炉格納容器(PCV)圧力の上昇によるダスト飛散の懸念については、過去に数回実施したPCVガス管理設備停止作業における類似の給気状態（圧力状態）でダストモニタ指示値に有意な変動は確認されなかったことから、今回の通気確認でもダスト飛散への影響は少ないと考える。
  - 1号機オペレーティングフロアのダストモニタのバックグラウンド(BG)計数率の測定記録
  - 循環注水冷却、使用済燃料プール対策及び燃料デブリ取り出し準備に係るスケジュール
- 原子力規制庁は、上記説明を受けた内容について確認した。

#### 6. その他

資料：

- 2号機新設RPV窒素封入ライン通気確認の補足について
- 1F-1 オペフロダストモニタのBG計数率の測定記録
- 循環注水冷却スケジュール
- 使用済燃料プール対策 スケジュール
- 燃料デブリ取り出し準備 スケジュール
- 汚染水対策スケジュール
- 水処理設備の運転状況、運転計画（2020年4月17日～2020年5月7日）
- 福島第一原子力発電所の滞留水の水位について（2020年4月17日～2020年4月23日）
- G5タンクエリアフランジ型タンク解体片の屋外保管について
- 焼却建屋からの水移送について